



上尾ロータリークラブ

2012-13年度R.I.テーマ
奉仕を通じて平和を



島村 健会長

第2454回 例会 会長あいさつ

2012.8.9

週報 No. 1930

発行 2012年8月30日

会長 島村 健

幹事 齋藤 博重

副会長 関口 和夫

副幹事 齋藤 哲雄

編集責任者

クラブ広報委員長 横山 泰史

行事予定

- 9月6日 卓話
- 9月13日 理事会
- 9月20日 卓話
- 9月27日 クラブ協議会①
(時間変更)

朝夕少し涼しくなった気がしますが、8月7日が立秋で暦の上では立冬までが秋になりまして、残暑見舞いになります。残暑がまだまだ厳しいと思しますのでご自愛のほどお祈り申し上げます。

一昨日の新聞で今年の3月末の日本の総人口は、前年より26万3727人減って1億2665万9683人と発表されました。人口減は3年連続で、減少した数は、前年(13万4450人)と比べますと減少数は倍増したことになります。単純に26万と言いますと上尾市が無くなってしまおうほどの大幅減のようです。自然減が20万6572人。125万6125人が亡くなったのに対して、生まれたのは104万9553人だそうです。

ほかには、海外への転出入による社会減。人口が増えたのは、東京、愛知、神奈川、沖縄、埼玉、福岡、滋賀の7都県。上尾市では、23年3月227、096人、24年3月227、124人。28人増。厚生労働省によりますと、2041年以降は100万から110万人のペースで人口減少が続くという予想がされています。

秋田県や、和歌山県規模の都道府県が毎年一つ消滅する計算。先行きは暗くなりますが、人口もそうですが、当クラブも会員を増強して今のうちに、対策をうっていききたいと思えます。特に今月は会員増強月間ですのでよろしくお願いたします。

今年のR.I.テーマは「奉仕を通じて平和を」であります。平和を考えると、今日8月9日は長崎に原爆が投下された67年前は平和でない状態であったわけで、8月6日に広島原爆が投下され、8月15日に終戦を迎え、新聞、テレビ等で毎年今の時期に特集を組みますが、今年は、国際ロータリーはベルリン、ホノルル、広島と3回にわたり「ロータリー世界平和フォーラム」が開催されます。私たち一人ひとりが日々の生活や地域社会での活動で平和を推進する方法を検討し、今後どう貢献していけるかを考えていきたいと思います。本日も例会よろしくお願いたします。

AGEO ROTARY CLUB

幹事報告

齋藤博重幹事

- 8月11日管理運営部門セミナーが開催されます。島村会長、齋藤哲雄副幹事の2名で出席予定です。よろしくお願いたします。
- 7月行いました打ち水大作戦の様相を掲載した資料が完成しました。本日、皆様に回覧いたします。
- 次回の例会ですが、定款に規定によりお休みとなります。また、8月23日の例会は早朝例会ということで、ラジオ体操を行う予定です。お間違いないようよろしくお願いたします。
- 本日の例会後、理事会を開催いたします。よろしくお願いたします

委員長報告

社会奉仕委員会 藤村作委員長

8月2日の木曜日朝10時~16時の間で献血活動を行いました。皆様には暑い中ご協力いただきましてありがとうございます。本日はその献血活動の報告をさせていただきます。暑い中でしたが、受付人数は61名でした。昨年の夏も同じ人数でした。また来年の4月にも献血活動がございますので、ご協力よろしくお願いたします



ゲスト挨拶

青少年交換留学生 久井愛未さん

みなさん、こんにちはは青少年交換留学生の久井愛未です。みなさんのご支援もあり無事に8月2日に日本に帰国することが出来ました。本日にありがとうございます。この一年は長いようで短くてあっという間に過ぎた気がします。私はアメリカのインディアナ州に派遣させてい



ただきました。その中で、3つの家にホームステイさせていただきました。1つめはキャロルお婆ちゃんのお家にホームステイをしました。キャロルお婆ちゃんは私を含めて今まで14名の留学生を受入しているベテランの方で、学校初日等で戸惑っている私を全力サポートしていただきました。第一ホストがこのキャロルお婆ちゃんだった事が私の中でとても大きかったです。2つめはドリュントン家にホームステイしました。ドリュントン家はお父さん、お母さん、お姉さん、お弟君の4人家族でして、私の家とまったく同じ家族構成でしたので、凄く居心地が良くその弟君とは本当の兄弟のように絆を深める事ができても交流は続いています。3つめビルとジュネスのお家にホームステイしました。その二人はとても旅行好きで、いつも私の事を気にかけてくれて色々な場所に連れって行ってくれました。

本日はほんの一部ですが、お写真をしております。その中で私が新聞に載りましたという内容がありますが、これはビルが新聞記者だったので、私のために記事を書いてくれました。また、毎週現地のロータリークラブの例会に参加しておりまして、その時の写真が毎週掲載されていた関係で、地元ではすこし有名な人になっていました。

そして、クラブの活動でも州大会に参加することができました。また、私は高校2年生ですが、留学先では卒業生として扱っていただきまして、卒業という形で一年間を終える事ができました。この一年は初体験の連続でした。やはり楽しい事ばかりではなく辛いこともありまして。

一番は言語が伝わらないので意思疎通がうまく出来なかったのが最初3ヶ月は辛かったです。その言語の壁を乗り越えた後はとても楽しく過ごすことが出来ました。本日はお招きいただきありがとうございます。そして、一年間ご支援をいただきありがとうございます。これからも英語を勉強してこの経験を活かして今後、皆様に恩返しを出来ればと思っています。ありがとうございます

AGEO ROTARY CLUB

米山記念奨学生 周京梅さん

みなさん、こんにちは先ほど島村会長のご挨拶にもありましたが、先週の土曜日にセミナーに参加してきました。セミナーの内容としては奨学生が集まって、奨学生になってからの心境やカウンセラーさんとの交流についてお話をしました。多くの発言がありましたが、やはり多くは皆さんの支援をいただけて、経済的に安定して精神的に余裕もでき色々なことが出来るようになったという声がよく聞けました。また、奨学生になることによって今までの学校の狭い世界から視野が広がったなどの意見が出ました。私も学校で体験できないことが多くでき、奨学生同士での横の繋がりも増えて色々な国の新しい友だちができました。最後に私の近況報告ですが、いま学校は夏休みでして中心としては修士論文を中心にやっております。ありがとうございます。



に沿って社会奉仕などに使うこととなります。大きく挙げますとこの2点になると思えます。寄付は自体は強制ではないのですが、この寄付がないと活動すらままならない状況になっております。

ですが、世界中にあるクラブですので、みんなの力を少しずつ集めて大きな力にしております。寄付は強制ではないのですが、奨励されているのかなど私は感じました。ご清聴ありがとうございます。

クラブ広報委員会 横山泰史委員長

広報部門セミナーが先月開催されまして、島村会長と参加してきました。基調講演としてロータリーの友編集長二神さんにお話をいただきました。また、2770地区のホームページに上尾ロータリークラブの卓話を掲載できるようなので、できる限りの情報を2770地区に発信していければと考えています。私も個人的にフェイスブックをやっております。出来れば本年度に上尾ロータリークラブもフェイスブックを立ち上げて一般の方に上尾ロータリークラブの活動を見ていただければと考えています。もし皆さんの中にフェイスブックをやりたい方がいらっしゃいましたらやり方等を私までご連絡ください。また、2770地区のホームページの下の方にバナー広告を出せるそうです。ご興味のある方は本日お配りしている資料の申し込み先までお問い合わせください。



セミナー報告

ロータリー財団委員会 名取勝委員長

まず、最初に先週私のために慰労会を開いていただきました。大塚パスト会長を中心として、大勢の方に参加していただき楽しく過ごすことが出来ました。ありがとうございます。話は変わりましたが、私は本年度財団の担当になっております。先日、ロータリーの本を読んでみますと「財団の使命」という内容の記事がありました。ご存知かも知れませんが、この一文を読みたいと思えます。「ロータリアンが健康状態を改善し、教育への支援を高め貧困を救済することを通じて世界理解親善平和を達成できるようにすること」とあります。これらを実現するために具体的に何をするかと言いますと、寄付になります。そしてこの集めたお金を「財団の使命」の趣旨



新世代インターアクト委員会 宇多村海児委員長

7月28日に浦和ロイヤルパインズにて新世代部門セミナーに行ってきた。まずはセミナーに送り出していた上尾ロータリークラブの皆様へ御礼を申し上げたいと思えます。ありがとうございます。当日は島村会長、そして深澤会員と一緒に参加しました。ロータリアンとして半人前の私にとって新世代部門はどうい



た物なのか勉強するいい機会になりました。本日はこのセミナーに参加して私が感じた事をお話させていただきます。報告に変えさせていただきます。

新世代部門は比較的新しく設置された部門だと説明され、私は少し意外だなと感じました。といいますが、私は40歳までJC青年会議所にいましたこのJCも世界的な団体でしてそのJCに籍している時に、ある理事長にこのようなお話をされたことがございます。JCとロータリークラブまたはライオンズクラブとの違いは何か?例えるなら事故が多発する交差点があったとしてそこに信号や看板を立てたりするのが、ロータリークラブやライオンズクラブの役目であるとするならば、その交差点は危険だから十分気をつけなさいという注意喚起の気持ちを子供たちのうちに育むのがJCの仕事であると教えられていたのですが、このセミナーに参加して諸先輩のお話を聞くにしたがって感じたのは、もうそういう違いは無くなってきているのではないかと感じています。

なにより私が感銘を受けたのは中村パストガバナーが最後に好評をされました。新世代へ物心ともに投資をするのはグローバルな視点で未来に対する投資だということそして、ロータリアンからの奉仕だけではなく世界につながる気持ちを新世代の若い人を育てていく事が我々ロータリアンの使命であると最後に仰っていました。

私の2人の子供を持つ親としてまさにそうだと大いに頷く中でセミナーを終えました。ありがとうございました。

| | | | | |
|--------|-----|-------|-------|-------|
| 出席 | 会員数 | 35 | 出席数 | 23 |
| 欠席 | 欠席数 | 12 | (%) | 65.71 |
| 前々回確定 | 欠席数 | | | 6 |
| 修正 (%) | | 82.86 | (M・U) | 8 |

2012~2013年度 7月 出席表

| 会員名 | 第2449回 7月5日 | 第2450回 7月12日 | 第2451回 7月19日 | 第2452回 7月26日 | 当月(%) | 通算(%) |
|--------|----------------|-----------------|-----------------|-----------------|---------|---------|
| 井上 清 | 免 | 免 | 免 | 免 | 免 | 免 |
| 宇多村 海児 | ○ | M | ○ | ○ | 100.00% | 100.00% |
| 大木 保司 | ○ | ○ | ○ | ○ | 100.00% | 100.00% |
| 大塚 崇行 | ○ | M | ○ | ○ | 100.00% | 100.00% |
| 大塚 信郎 | ○ | ○ | ○ | ○ | 100.00% | 100.00% |
| 岡野 晴光 | ○ | ○ | ○ | ○ | 100.00% | 100.00% |
| 尾花 正明 | ○ | ○ | ○ | ○ | 100.00% | 100.00% |
| 川島 拓一 | 欠 | 欠 | 欠 | 欠 | 0.00% | 0.00% |
| 神田 博 | M | ○ | 欠 | ○ | 75.00% | 75.00% |
| 吉川 公夫 | ○ | ○ | ○ | ○ | 100.00% | 100.00% |
| 久保田 勲 | ○ | M | M | M | 100.00% | 100.00% |
| 古賀 邦 | 欠 | ○ | 欠 | 欠 | 25.00% | 25.00% |
| 小林 邦彦 | ○ | ○ | ○ | M | 100.00% | 100.00% |
| 齋藤 重美 | ○ | ○ | ○ | ○ | 100.00% | 100.00% |
| 齋藤 哲雄 | ○ | ○ | ○ | ○ | 100.00% | 100.00% |
| 齋藤 博重 | ○ | ○ | ○ | ○ | 100.00% | 100.00% |
| 島村 健 | ○ | ○ | ○ | ○ | 100.00% | 100.00% |
| 須田 悦正 | M | M | ○ | ○ | 100.00% | 100.00% |
| 関口 和夫 | ○ | ○ | ○ | ○ | 100.00% | 100.00% |
| 武重 秀雄 | 免 | 免 | 免 | 免 | 免 | 免 |
| 富岡 均 | 欠 | 欠 | 欠 | 欠 | 0.00% | 0.00% |
| 富永 建 | ○ | ○ | ○ | M | 100.00% | 100.00% |
| 名取 勝 | ○ | ○ | M | ○ | 100.00% | 100.00% |
| 沼尻 克美 | M | ○ | 欠 | ○ | 75.00% | 75.00% |
| 野瀬 将正 | ○ | ○ | ○ | M | 100.00% | 100.00% |
| 萩原 修 | M | M | 欠 | 欠 | 50.00% | 50.00% |
| 橘口 雅之 | ○ | ○ | M | M | 100.00% | 100.00% |
| 深澤 圭司 | ○ | ○ | ○ | M | 100.00% | 100.00% |
| 藤村 作 | ○ | ○ | M | ○ | 100.00% | 100.00% |
| 細野 宏道 | ○ | ○ | ○ | M | 100.00% | 100.00% |
| 宮島 安矢子 | 欠 | 欠 | 欠 | 欠 | 0.00% | 0.00% |
| 村岡 武仁 | ○ | ○ | ○ | ○ | 100.00% | 100.00% |
| 横山 泰史 | ○ | ○ | M | M | 100.00% | 100.00% |
| 吉野 文朗 | 欠 | 欠 | 欠 | 欠 | 0.00% | 0.00% |
| 渡邊 清 | ○ | ○ | ○ | ○ | 100.00% | 100.00% |

